



平成24年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年9月7日

上場会社名 アヲハタ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2830 URL <http://www.aohata.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野澤 栄一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営推進本部長 (氏名) 矢萩 直秀 TEL 0846-26-0111
 四半期報告書提出予定日 平成24年9月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年10月期第3四半期の連結業績（平成23年11月1日～平成24年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第3四半期	14,609	1.5	812	△15.1	823	△15.1	451	△13.6
23年10月期第3四半期	14,388	4.2	956	14.8	969	14.8	523	△0.1

(注) 包括利益 24年10月期第3四半期 466百万円 (△13.0%) 23年10月期第3四半期 536百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第3四半期	65.62	—
23年10月期第3四半期	75.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年10月期第3四半期	13,148	9,450	70.8
23年10月期	12,554	9,087	71.2

(参考) 自己資本 24年10月期第3四半期 9,311百万円 23年10月期 8,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	—	7.50	—	7.50	15.00
24年10月期	—	7.50	—	—	—
24年10月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成24年10月期の連結業績予想（平成23年11月1日～平成24年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	1.6	950	0.7	970	0.7	540	2.7	78.41

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、[添付資料] 3 ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年10月期3Q	6,900,000株	23年10月期	6,900,000株
② 期末自己株式数	24年10月期3Q	12,980株	23年10月期	12,820株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年10月期3Q	6,887,098株	23年10月期3Q	6,887,241株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、東日本大震災の復興需要や政策効果などにより緩やかに持ち直しているものの、欧州の政府債務危機や海外景気の減速の影響に加え、電力供給の制約や高水準が続く失業率など懸念材料も多く、厳しい状況で推移いたしました。消費者物価の下落テンポは緩和されつつありますが、食品の販売場面での低価格志向は継続しており、緩やかなデフレ状況にあります。また、高止まりしている原油や砂糖、最高値を更新した穀物類などの国際相場は高値で推移しており、原材料の仕入れ価格の上昇に予断を許さない厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは年度方針として、引き続き「1. 人材育成」「2. 原料起点経営」「3. コスト挑戦」「4. 営業革新」に取り組み、基盤強化と体質転換を図るとともに、「5. お客様の求める価値の実現」を重要課題と位置づけ、新たな価値の創出と提案に努めることをテーマに掲げ取り組んでまいりました。

売上につきましては、ジャム類では「アヲハタ カロリー50%カットジャム」シリーズは伸長しましたが、ジャム類全体では前年同期をわずかに下回りました。調理食品類は「キューピーやさしい献立」シリーズは大幅に伸長しましたが、調理食品類全体では前年同期を下回りました。産業用加工品類は、フルーツ原料販売が大幅に伸長し、フルーツ・プレパレーションも好調に推移したことなどにより、産業用加工品類全体では前年同期を大幅に上回りました。その他は、育児食「キューピー ベビーデザート フルーツジュレ」シリーズや有名菓子舗向けデザート、地域特産品の「かきカレー」などが伸長し、その他全体では前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は146億9百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

利益につきましては、原材料価格が上昇したことなどにより、営業利益は8億12百万円（前年同期比15.1%減）、経常利益は8億23百万円（前年同期比15.1%減）、四半期純利益は4億51百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ5億94百万円増加し131億48百万円となりました。資産の増減の主な要因は、現金及び預金の減少8億60百万円、受取手形及び売掛金の増加5億90百万円、商品及び製品の増加2億19百万円、原材料及び貯蔵品の増加4億81百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億31百万円増加し36億98百万円となりました。負債の増減の主な要因は、支払手形及び買掛金の増加5億44百万円、賞与引当金の減少1億34百万円などです。

また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億63百万円増加し94億50百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加3億48百万円などです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、今後も厳しい経営環境が続くことが予想されますが、新製品の投入による販売の活性化や全社的な利益改善活動の継続などによる利益の掘り起こしを軸に売上および利益の向上を目指してまいります。平成23年12月9日の決算発表時に公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第2 四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後
に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、当第3 四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ
3,768千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3 四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,156,679	296,313
受取手形及び売掛金	3,141,987	3,732,888
商品及び製品	1,127,852	1,347,785
仕掛品	28,623	27,280
原材料及び貯蔵品	1,993,924	2,475,053
その他	249,633	292,718
貸倒引当金	△15,948	△19,101
流動資産合計	7,682,751	8,152,939
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,643,455	1,728,581
機械装置及び運搬具(純額)	990,743	973,881
土地	1,311,042	1,311,042
その他(純額)	98,173	147,904
有形固定資産合計	4,043,414	4,161,409
無形固定資産	62,345	69,978
投資その他の資産		
投資有価証券	386,379	392,257
その他	384,870	377,539
貸倒引当金	△5,182	△5,182
投資その他の資産合計	766,067	764,615
固定資産合計	4,871,827	4,996,003
資産合計	12,554,579	13,148,943
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,976,702	2,520,906
未払法人税等	172,671	113,659
賞与引当金	270,965	136,472
役員賞与引当金	8,158	2,992
その他	496,707	383,088
流動負債合計	2,925,204	3,157,118
固定負債		
退職給付引当金	407,262	435,854
資産除去債務	57,874	58,054
その他	76,584	47,234
固定負債合計	541,722	541,144
負債合計	3,466,926	3,698,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第3 四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	644,400	644,400
資本剰余金	714,594	714,594
利益剰余金	7,531,999	7,880,649
自己株式	△13,397	△13,610
株主資本合計	8,877,596	9,226,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,939	79,610
繰延ヘッジ損益	△3,197	30
為替換算調整勘定	△405	5,806
その他の包括利益累計額合計	67,335	85,446
少数株主持分	142,721	139,199
純資産合計	9,087,653	9,450,679
負債純資産合計	12,554,579	13,148,943

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年7月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)
売上高	14,388,092	14,609,264
売上原価	12,034,648	12,342,055
売上総利益	2,353,444	2,267,208
販売費及び一般管理費	1,397,332	1,455,194
営業利益	956,111	812,014
営業外収益		
受取利息	239	347
受取配当金	3,885	3,529
受取賃貸料	18,267	18,149
その他	6,686	5,080
営業外収益合計	29,078	27,107
営業外費用		
支払利息	117	603
賃貸費用	10,672	11,097
固定資産除却損	4,152	1,546
その他	257	2,402
営業外費用合計	15,200	15,649
経常利益	969,990	823,471
特別利益		
貸倒引当金戻入額	74	—
特別利益合計	74	—
特別損失		
固定資産除却損	—	8,875
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	53,712	—
災害による損失	42,668	—
投資有価証券評価損	460	—
特別損失合計	96,841	8,875
税金等調整前四半期純利益	873,223	814,596
法人税、住民税及び事業税	314,902	280,611
法人税等調整額	28,104	85,209
法人税等合計	343,006	365,821
少数株主損益調整前四半期純利益	530,217	448,775
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,040	△3,181
四半期純利益	523,176	451,956

(四半期連結包括利益計算書)
(第3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3 四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年7月31日)	当第3 四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	530,217	448,775
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,776	8,670
繰延ヘッジ損益	4,509	3,288
為替換算調整勘定	—	6,211
その他の包括利益合計	6,285	18,171
四半期包括利益	536,502	466,946
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	529,388	470,067
少数株主に係る四半期包括利益	7,114	△3,121

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。